

- ◆ 会 場：柏崎原子力広報センター 研修室
- ◆ 出席委員：新野・久我・佐藤・武本・前田委員 …5名
- ◆ オブザーバー：保安院／竹本所長 熊谷検査官 エネ庁／七部所長
東電／長野副所長 森GM 山本主任
- ◆ 事務局：市／村山主任 広報センター／井口事務局長 石黒主事

次回以降定例会内容について

◆ 11月定例会（11月10日）

〈会長〉防災訓練のことがメインになるだろうか。訓練視察参加者が少ないと難しい。

〈委員〉事前訓練のときもそれなりに参加者はいたし大丈夫だと思う。

〈会長〉では、防災訓練視察の後には意見交換を行い、課題なども抽出する予定なので、これをメインとしたい。

（委員 了解）

〈委員〉市が県技術委員会に対して要望を提出したが、その件で意見が出るのではないかと。

〈委員〉市は何を県に要望したのか。また県は、県民の声を聞くというようなことをいっているが、それはどういう意図なのか説明を聞く必要があるのではないかと。

〈委員〉11月に時間をとって説明してもらえば必要があると思う。

（委員 了解）

〈東京電力〉前回定例会の委員質問で宿題が2つあった。1つは燃料リークの件で夜中の公表となった経緯。もうひとつは漏えいを抑制するため6本の制御棒を全挿入しているがその周りにある燃料の履歴を出してほしいというもの。説明させていただきたいがどのようにしたら良いだろうか。

〈委員〉文書回答で良いのでは。

〈東京電力〉燃料の履歴の件は文書回答を基本として若干補足を、夜中の公表の経緯の件はおそらく口頭での回答になると思う。また、他の質問で、原子炉水中に含まれる放射性核種や、高感度オフガスモニタの指示値が2, 100倍になったという数字の意味合い等があるので、それらも含め15分程度時間をいただきたい。

（委員 了解）

〈会長〉5号機に関して県技術委員会の様子を住民にできるだけわかるように説明してほしいと要望した件も加えていただきたい。また、防災訓練については、県は最終報告はできないだろうが終えての感想を少しでいいので聞かせてもらいたい。それから質疑に入ったほうが自然と思う。

（委員 了解）

【決定事項】

<議題・タイムスケジュール（案）>

18:30~19:30 前回以降の動き、前回定例会での質問に対する回答（東電）

19:30~19:55 5号機に関する県への要望（市）、技術委員会の状況について（県）、質疑応答

20:00~21:00 原子力防災訓練を終えて意見交換

21:00~ その他

◆ 12月定例会（12月1日）、1月定例会（1月12日）

〈会長〉11月が防災について、2月が情報共有会議となると、やるべきことがあるとすれば12月、1月でやらないと時間がない。

〈委員〉いつということではないが、4月に任期満了となるので2年間を振り返り総括をする時間を設ける必要がないか。

〈委員〉それも必要だが、ほかにとりこぼしはなかったか。

〈会長〉とりこぼしではないが、保安院の新検査制度の説明を受ける時間がとれず今に至っている。

〈委員〉東通原子力発電所で初申請するという話も出てきており、そろそろ説明してもらふ必要はあると思う。

〈委員〉以前から、いずれ説明してもらふことになっていたが地震があつてなかなかできなかった。

〈委員〉何もなければ12月に説明してもらふことで良いのではないか。

〈会長〉12月に説明いただけるか確認していただきたい。

〈保安院〉本院に確認する。

〈委員〉1月は任期を終えるにあたっての総括を予定すれば良いのではないか。

〈会長〉総括に加え、2月の情報共有会議に向けて各委員が意見整理をすること。あと、県外視察を復活させることになるのであれば、協議は予算編成の都合もあり12月のほうが良いということだが、1月でも良いのだろうか。

〈委員〉12月と1月の内容を入れ替えてはどうか。

〈委員〉新検査制度の話はずっと先送りにされてきたので、これ以上先に延ばすのは良くない。

〈委員〉11月定例会で視察のアンケートを出して回収すれば良いのではないか。

〈委員〉書ける人はその場で書いて提出すれば良いし、書けなければ11月の運営委員会までに出してもらえれば良い。

〈会長〉その場で回収というのは時間が短いので、11月定例会の案内文と一緒にアンケートを送り、11月の運営委員会までに提出してもらふことではどうか。

〈委員〉了解

【決定事項】

- ・12月定例会内容は、保安院から新検査制度についての説明（予定）
- ・1月定例会内容は、任期を終えるにあたっての総括及び情報共有会議に向けての意見整理（予定）
- ・11月定例会の案内を送る際に、県外視察に関するアンケート用紙も送付する（事務局）
- ・2月定例会（2月2日）は情報共有会議（予定）、場所は産業文化会館（予定）

11/5 原子力防災訓練視察について

- ・事務局から県資料「平成22年度新潟県原子力防災訓練フロー」について説明。
 - ・視察可能場所は原子力防災センター、柏崎市総合体育館、長岡市みしま体育館の3箇所。
- 〈事務局〉委員へはこの県資料をつけて案内し、参加者数を取りまとめたい。9時半に柏崎振興局に集合とさせていただきたい。

〈委員〉了解

〈会長〉視察後の意見集約をどうするか。課題や意見を抽出しておいた方が11月定例会で協議がしやすいのではないかと。

〈委員〉解散前に意見交換したほうが良い。

〈委員〉振興局ロビーで意見交換してはどうか。

(委員 了解)

【決定事項】

- ・委員へ視察案内を送付し、参加者をとりまとめる(事務局)
- ・視察終了後、柏崎振興局ロビーにて意見交換、視察報告を行う。(15時半予定)

視点44号(第87回定例会分)について

- ・事務局案を読みやすくして校了。

その他

○柏崎原子力広報センター検討委員会について

〈事務局〉広報センターは県による指定管理が今年度で終了となる。県としては指定替の手続きを行うにあたり、広報センターの必要性や今後のあり方について検討する検討委員会を設けた。県から新野会長、佐藤副会長に検討委員をお願いし、19日に第一回目の会議が開催された。検討委員会が設けられ、会長、副会長が委員になっておられることをご承知おきいただきたい。

次回運営委員会

11月17日(水) 18:30～